

英語科学習指導案

日時・場所：平成17年10月4日(火)5校時 3階少人数教室
学 級：1年1組(男子9名 女子7名 計16名)
指 導 者：教諭 行方 由美

1 単元名 Unit 6 南半球からのメール (New Horizon English Course 1)

2 単元について

(1) 教材観

本単元は、オーストラリアに住むマークの姉、ベッキーについて、マークと由美が話しているという場面設定である。マークがアルバムを見せながら、由美にベッキーを紹介したり、ベッキーから届いたメールを見て、由美がベッキーやその家族について質問をしている。本教科書で初めて海外の国の様子について取り扱う単元であり、海外でも日本語が学ばれていることや多くの日本人が海外に留学したり働いたりしていることなどを紹介することができる、国際理解にも適した教材である。また、旧西根町では、中学生の海外体験研修事業を行っており、2年前より数名の代表生徒がオーストラリアを訪問している。その点でも生徒のオーストラリアへの関心は高いものと思われる。これまでの研修報告等も紹介しながら、更なる英語学習への意欲に結びつけられるよう指導していきたい。

文法事項としては、3人称単数現在形の導入の場面である。日本語には存在しない概念のため、理解と定着が困難な文法であるが、一つのルールとして覚えさせ、使用場面を多く設定しながら定着を図っていきたい。これまでの学習では、主に自分と相手のことについて伝えたり問答したりしてきたが、他者とのコミュニケーションを図るためには、第三者について説明したり問答したりすることも同様に重要であることに気づかせ、表現の幅を広げさせたい。

(2) 生徒観

このクラスの生徒は、全体的に授業に意欲的に取り組んでいる。特に新出文型を用いたコミュニケーション活動には生き生きと参加する。英語を読むこと、書くことにも徐々に慣れ始めてきている。

しかし、新しい文型が増えていくにつれ、文法の理解や英作文等につまずきと困難さを感じ、苦手意識を持ち始めている生徒もいる。繰り返し言ったり書いたりするドリル的活動で3人称単数現在形の定着を十分に図り、また、使用場面が実感でき、興味を持って臨めるよう工夫したコミュニケーション活動を取り入れることで、表現したいという意欲を喚起していきたい。

(3) 指導観

動詞の形が人称や時制によって変化するということを押さえさせたい。複数形との混乱も予想されるので、品詞(名詞と動詞)について、既習の語いを用いて分類して理解させたい。コミュニケーション活動としては、3人称単数現在形の文の持つ「第三者についての情報の授受」という機能を意識させるため、第三者の紹介文の作成や第三者について問答する活動を行う。この活動ではペアワークやグループワークを多用し、お互いに教え合ったり評価し合ったりしながら目標を達成させたい。英作文の活動においては語いの不足を補うために未習語を言語情報として与えたり、辞書を活用させるなどして、多様な表現に挑戦させ、自分の伝えたいことを英語で表現できる喜びを味わわせていきたい。

3 単元の目標

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- ・新出文型を用いて第三者について表現したり、相手と会話をしたりする活動に積極的に取り組もうとする。

【表現の能力】

- ・新出文型を用いて、英文を書いたり、相手と問答したりすることができる。
- ・本文を、正しい発音で人物の気持ちや場面を考えながら読むことができる。

【理解の能力】

- ・新出文型を含む文を聞いたり読んだりして、その内容を理解することができる。
- ・本文を聞いたり読んだりして、その内容を理解することができる。

【言語や文化についての知識・理解】

- ・新出文型の形・意味・用法を理解している。
- ・新出語句の意味や用法を理解している。
- ・オーストラリアで日本語が学ばれていることを知る。

4 単元の評価規準 (Unit 6...5 時間計画)

課	時間	学習内容	評価規準			
			コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
1 人について紹介しよう	1・2 (本時)	p.50の本文の内容を理解し、音読する。		<読むこと> 本文を、正しい発音で人物の気持ちや場面を考えながら読むことができる。	<聞く・読む> 本文を聞いたり読んだりして、その内容を理解することができる。	新出語句の意味や用法を理解している。 3人称単数現在形の文の形・意味・用法を理解している。
		3人称単数現在形の形・意味・用法を理解し、表現する。	<話す・書く> 3人称単数現在形の文を用いて、他者について積極的に表現しようとしている。	<話す・書く> 3人称単数現在形の文を用いて、他者について英語で表現することができる。		
2 メールを見て	3	Does ~?の文の形・意味・用法を理解し、問答する。	<聞く・話す> Does ~?の文を用いて、積極的に尋ねたり、それに答えたりしようとしている。	<話すこと> Does ~?の文を用いて、尋ねたりそれに答えたりすることができる。		Does ~?の文の形・意味・用法を理解している。
	4	p.52の本文の内容を理解し、音読する。		<読むこと> 本文を、正しい発音で人物の気持ちや場面を考えながら読むことができる。	<聞く・読む> 本文を聞いたり読んだりして、その内容を理解することができる。	新出語句の意味や用法を理解している。 オーストラリアで日本語が学ばれていることを知る。
3 メールを見て	5	p.53の本文の内容を理解し、音読する。		<読むこと> 本文を、正しい発音で人物の気持ちや場面を考えながら読むことができる。	<聞く・読む> 本文を聞いたり読んだりして、その内容を理解することができる。	新出語句の意味や用法を理解している。 3人称単数現在形の否定文の形・意味・用法を理解している。
		3人称単数現在形の否定文の形・意味・用法を理解し、表現する。	<話す・書く> 3人称単数現在形の否定文を用いて、他者について積極的に表現しようとしている。	<話す・書く> 3人称単数現在形の否定文を用いて、他者について英語で表現することができる。		

5 本時の指導

(1) 目標

- ・第三者の紹介文を書く活動に積極的に取り組もうとする。(書く・コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
- ・3人称単数現在形の文を用いて、第三者を英語で紹介することができる。(書く・表現)

(2) 本時の評価の観点と具体的評価規準

観点	具体的評価規準		努力を必要とする生徒への 対応・手だて
	A(十分満足できる)	B(おおむね満足できる)	
関心 意欲 態度	辞書を用いたり、質問をするなどして、例示している文以外の紹介文も作成しようとしている。	第三者についての紹介文を書く活動に積極的に取り組んでいる。	机間巡視しながら生徒のつまづいている部分を発見して適切にアドバイスする。
表現	できるだけ種類の動詞を用いて、5文以上の紹介文を書くことができる。	3人称単数現在形の文を用いて、3文以上の紹介文を書くことができる。	ワークシートに例をいくつか示し、英作文の参考にさせる。また、机間指導で個別に支援する。

(3) 本時の指導の構想

本校の研究主題である「自分の考えを生き生きと表現できる生徒の育成」を目指し、以下の点に留意して指導を構想した。

- モデルとなる例を複数示し、紹介文に使用できる表現を自分で自由に選択できるようにする。
- 英作文の作業の途中で他の生徒の発表を聞く場面を設定し、それを参考に間違いを訂正したり、自らの紹介文の内容を深められるようにする。
- 完成した英文をグループで読み合い、感想を述べ合ったり相互評価しあうことで、達成感や様々な気づき、表現することへの意欲へとつないでいきたい。